

あゆみだより

就労移行支援事業所編

だんだんと暖かくなり、春の陽気も感じられるようになりました。就労移行支援事業所では 3 月までで就労移行支援事業所の利用期間が終わり、就労継続支援 B 型事業所に異動される方がみえます。その方々が次の事業所で体験作業を行って徐々に慣れていけるような期間を設けています。異動する利用者の想いは、やりたい仕事、気持ちに乗らない仕事もあり、目指していた職業に就ける人ばかりではないこと、新たに思い描いた夢に向かって歩いていく人、みんな一人ひとり異なる今があります。今回はそんな今を利用者さんたち自身に記事にしてもらいました。

3 月になり、だんだんとお別れする感じが寂しいです。みんながバラバラになってしまうけど、同じ施設にいるので嬉しいです。 記事作成：T.T さん

4 月から、農業班に行って、野菜作りや収穫、出荷準備とか、竜丘、川路、北方、鈴岡、松尾、矢高、下條の公園の掃除と、下條のコスモホールの掃除、村民センターの掃除をしっかりと体力をつけて頑張ります。 記事作成：M.Y さん

B 型のケアイフーズの体験をしてみて、野沢菜しぐれの食品の梱包作業は、最初の時は、緊張していて自分でも出来るかなと思いました。それでも、やってみて自分でも野沢菜しぐれの食品の検品・縛り等の作業ができるんだと嬉しく思いました。味付メンマの食品のシール貼りは、数が丁度のシールだと失敗できないので、より丁寧に取り組みました。貼るときにシワをつけないようにするのが難しかったです。 記事作成：T.R さん





実習生

2月中旬、飯田養護学校から2年生1名が実習に来られました。就労移行の製造体験とB型の清掃体験に取り組まれました。どの作業も、間違えることなく正確に取り組んでくれました。



現在のあゆみ園 就労移行支援事業所を少し紹介したいと思います。就労移行支援事業所とは、就職に向けてのトレーニングを行うところです。事業所では様々な訓練プログラムを設けて、社会マナーや生活スキルを磨いています。基礎学習からPC講座や、グループワークで周りとの意見交換を行う時間や道徳の時間などがあります。実践作業では、下請け仕事としてTOYOTA自動車の配線ケーブルの補強作業をしています。これから、新人の利用者さんたちが加わり、新たな移行で、4月からも頑張っていきます。

ドアの中に入ります。



あゆみ会のグループホームの管理者として長年勤めて下さった宮澤俊子さんですが、今年度をもって管理者を退任されます。来年度から南原苑の田中主任が就任されます。よろしくお願いします。

🌸 今後の予定 🌸

4月1日 入所式・開所式 9:00 ~

新年度の年間行事予定表を改めて配布いたします。

